

データ流通ワークショップ

平成29年3月28日

東京大学地震研究所1号館セミナー室

10:45-10:50

開会挨拶

平田直(東大地震研)

10:50-11:15

防災科研地震津波火山観測網:観測データ伝送基盤サービスの更新

○汐見 勝彦(防災科研)

11:15-11:40

ブータンの国家地震観測網の構築支援 -WINシステムとSeisComp3のインターフェース-

○大見士朗(京大防災研)・井上 公(防災科研)

11:40-12:05

NICT/JGNのテストベッドにおける活用事例とIoTデータエクステンジの取り組みのご紹介

○鷹取 耕治・渡部 謙(NICT)

12:05-12:30

新JGNのテストベッドを用いたJDXnetの高度化研究(その1)-仮想マシンを利用したクラウド型波形データキャッシュサーバの構築-

○鷹野澄・鶴岡弘・中川茂樹・酒井慎一(東大地震研)・渡部謙(NICT)

昼食 12:30-13:40

13:40-14:05

「東北大学のJDXnetへの接続状況及び地震・火山観測網の更改計画」

○平原聡・内田直希・中山貴史・鈴木秀市・出町知嗣・海田俊輝・佐藤俊也・堀修一郎・立花憲司・河野俊夫・佐藤真樹子(東北大学 地震・噴火予知研究観測センター)

14:05-14:30

名古屋大学におけるDC中継機の利用状況について

○堀川信一郎ほか(名古屋大学)

14:30-14:55

高知大学におけるデータ流通網への接続について(2016年度)

○山品匡史、大久保慎人、田部井隆雄(高知大学)

14:55-15:20

地震予知総合研究振興会本部の観測点の2016年度の状況について

○関根 秀太郎(地震予知総合研究振興会)

休憩 15:20-15:35

15:35-16:00

大規模連続地震波形データ解析システムについて

○中川茂樹・鶴岡弘・酒井慎一・加藤愛太郎・平田直(東大震研)

16:00-

自由討論

17:30-

閉会挨拶

鶴岡弘 (東大地震研)